

# 令和3年度 障害を理由とする差別解消推進県民会議

## 次 第

日時 令和3年10月25日（月）

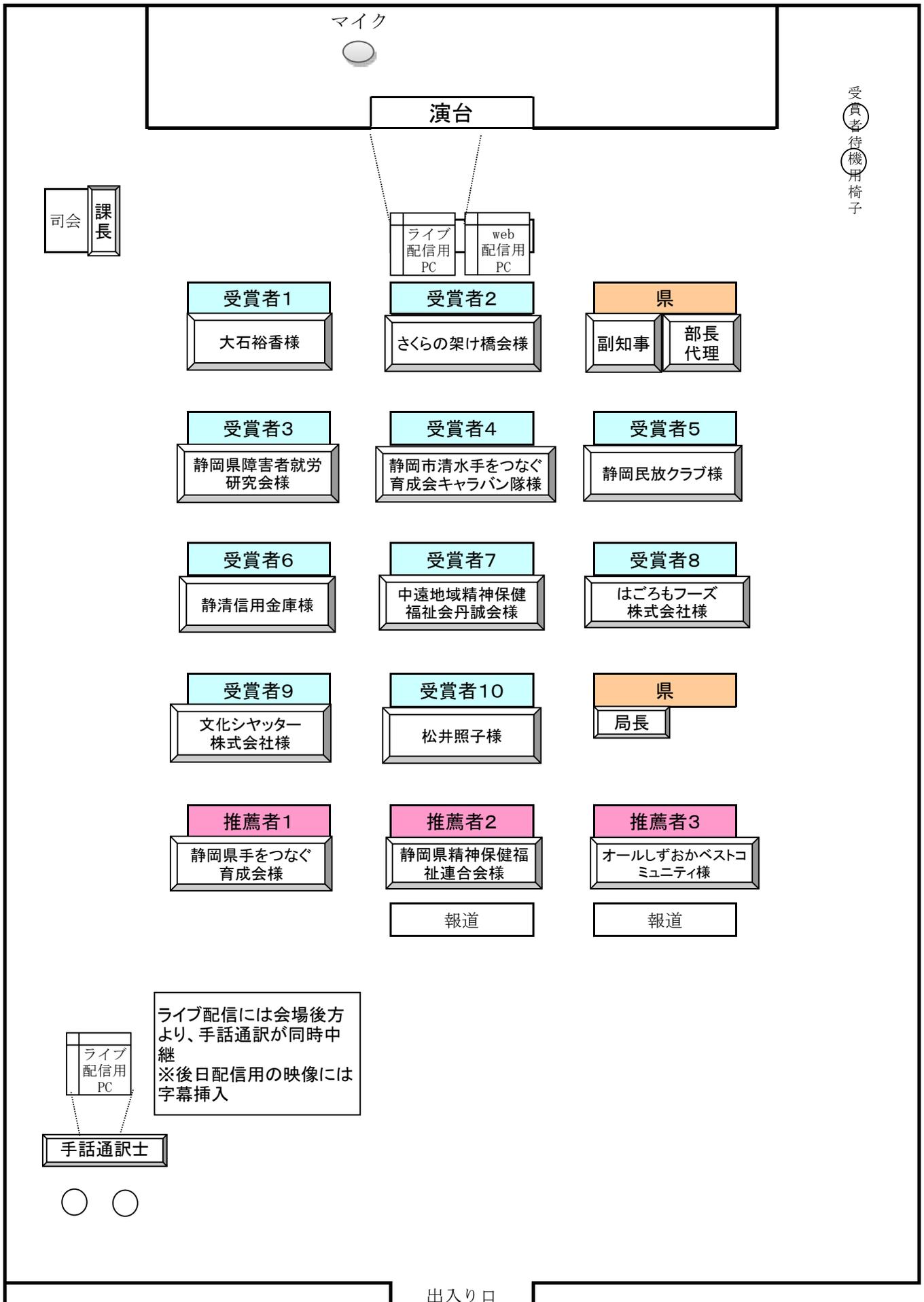
15時00分から15時50分まで

場所 グランディエールブケトーカイ

- 1 開会
- 2 挨拶（静岡県副知事 出野 勉）
- 3 表彰式（障害を理由とする差別を解消する取組に関する知事褒賞）
- 4 表彰事例の発表
  - (1) はごろもフーズ株式会社
  - (2) さくらの架け橋会
- 5 閉会

## 令和3年度障害を理由とする差別解消推進県民会議 出席者名簿

分野	所 属	職名	氏名
受賞者	個人	—	大石 裕香
	さくらの架け橋会	代表	森 美佐枝
		アドバイザー	綱川 泰典
	静岡県障害者就労研究会	理事	瀬戸脇 正勝
		理事	山元 薫
	静岡市清水手をつなぐ育成会 キャラバン隊	代表	佐野 可代子
	静岡民放クラブ	理事	青木 直枝
		朗読グループ代表	鈴木 靖子
	静岡信用金庫	理事長	佐藤 徳則
		人事部業務役	坂部 綾子
	中遠地域精神保健福祉会丹誠会	副会長	小池 順子
	はごろもフーズ株式会社	総務部長	香田 賢治
		総務部係長	鈴木 寛永
	文化シャッターサービス 株式会社	中部サービス支店 支店長	菰田 俊幸
		中部サービス支店 サービス2部部長	鈴木 満雄
	個人	—	松井 照子
—		松井 久悦	
推薦者	静岡県手をつなぐ育成会	事務局長	青野 剛明
	静岡県精神保健福祉会連合会 (もくせい会)	理事長	吉村 強
	認定NPO法人オールしずおか ベストコミュニティ	専務理事	鈴木 良夫
県	静岡県	副知事	出野 勉
	健康福祉部	部長代理	八木 敏裕
	健康福祉部障害者支援局	局 長	増田 吉則



令和3年度「静岡県障害を理由とする差別を解消するための取組に関する知事褒賞」  
受賞者・取組概要

(敬称略・五十音順)

連番	受賞者名	事業所所在地	取組概要	備考
1	大石 裕香	静岡市	当事者家族の視点からヘルプマークの普及活動を実施 企業、学校等でヘルプマークに関する講演会を実施する等積極的に周知する活動に取り組んでいる。	
2	さくらの架け橋会	静岡市	障害のある人のためのトイレサイン（ピクトサイン）の設置活動 障害のある人とない人が一緒に楽しむことができるタンデム自転車の普及にも取り組んでいる。	事例発表
3	静岡県障害者就労研究会	静岡市	知的障害のある人の生涯学習の場「大学で遊ぼう」開催 知的障害のある人と現役大学生がお互いに支えあうことをコンセプトに、一緒に学ぶ場を開催する等障害のある人の交流活動に取り組んでいる。	
4	静岡市清水手をつなぐ育成会キャラバン隊	静岡市	ロールプレイを中心に体験型の講演を実施 外形的に分かりにくい知的障害や発達障害に対する理解の促進のために小中学生等に対し、体験型の講演活動に取り組んでいる。	
5	静岡民放クラブ	静岡市	視覚障害のある人のために、音訳CDを作成し、県内の複数の団体、施設に配布。 中学生にむけて、障害のある人への配慮の仕方等について講演活動にも取り組んでいる。	
6	静清信用金庫	静岡市	障害のある人たちを音楽コンサート等イベントへ招待 積極的に社会参加作りの貢献活動に取り組んでいる。	
7	中遠地域精神保健福祉会 丹誠会	磐田市	一般県民向けへの講演会の開催 当事者や、その家族の視点から、精神障害に対する理解促進を広める講演活動に取り組んでいる。	
8	はごろもフーズ株式会社	静岡市	長年にわたって、障害福祉事業所の製品を購入し、株主優待品として活用 福産品を広め、障害のある人を応援する活動に取り組んでいる。	事例発表
9	文化シャッターサービス株式会社	静岡市	障害福祉事業所の製品を購入し、お客様に渡すノベルティとして活用 福産品を広め、障害のある人を応援する活動に取り組んでいる。	
10	松井 照子	菊川市	野菜を題材にし、障害に対する理解を深める絵本等を作成し、図書館へ寄贈 知的障害のある息子が地域に溶け込める環境を啓発できないかという思いから絵本を製作し、学校等での講演活動や息子久悦さんの個展を開催している。	

# はごろもフーズ株式会社 事例報告



2021年10月25日

## 1. 株主優待品への福産品同封について

### ■ 株主優待品の福産品同封の目的

- ①授産所の周知
- ②当時なかなか売れなかった福産品の売り上げ貢献
- ③障害者への世間の理解を深める
- ④障害者の働きがい向上

などに少しでもお役に立てれば、との思いから、

2003年より株主優待品への同封をはじめました。

## 2. 過去に同封した「福産品」①

2003年より弊社株主優待品に「福産品」を同封スタート！

- 2003年 メモ帳（わかかさ共同作業所）
- 2004年 手すきはがき
- 2005年 フリホコ君：フリース生地のはごり取り  
（静岡手をつなぐ育成の会）
- 2006年 ハンカチ



人と自然を、おいしく  ほご3もフーズ

## 2. 過去に同封した「福産品」②

- 2007年  
巾着・ポケットティッシュケース



- 2008年  
MY箸入れ・手すき和紙



人と自然を、おいしく  ほご3もフーズ

## 2. 過去に同封した「福産品」③

2009年～2017年は6月納品の優待品にその年の干支のデザインの入った「手ぬぐい」を同封

### ●2009年

手ぬぐい（丑の干支入り）



### ●2010年

手ぬぐい(寅の干支入り)



人と自然を、おいしく🍴🍷🍷🍷  はごろもフーズ

## 2. 過去に同封した「福産品」④

2016年から年2回の優待品すべてに福産品を同封

- 2016年 干支入り手ぬぐいコースター
- 2017年 干支入り手ぬぐい・干支入り手ぬぐい
- 2018年 天竜杉割箸・干支入り手ぬぐい
- 2019年 天竜杉割箸・干支入りハンドタオル
- **2020年** 天竜杉割箸・**干支入りハンドタオル**

2020年12月優待品



げんきむらプリント工房にて  
干支を印刷

人と自然を、おいしく🍴🍷🍷🍷  はごろもフーズ

### 3. 企業CSRとの連携によるふじのくに福製品の販売促進

2020年11月13日

健康福祉部 障害者支援局障害者政策課様による、ふじのくに福製品の販売促進のため、障害福祉事業所と企業CSRのマッチングを行う「企業CSR連携促進事業」として、**(特非) 障害者活動支援団体げんきむら(藤枝市)げんきむらプリント工房様**が弊社を訪問され、納品報告会を行いました。



### 4. オールしずおかベストコミュニティー様より感謝状

■ 2021年6月

特定非営利活動法人「オールしずおかベストコミュニティー」(旧静岡県授産事業振興センター)様より、積極的な社会支援活動を実施した事業所として、事業活動貢献感謝状と記念品を贈呈されました。



上記感謝状の額縁と記念品の写真たては(特非)せきれい様にて制作

## 5. 2021年6月の福産品

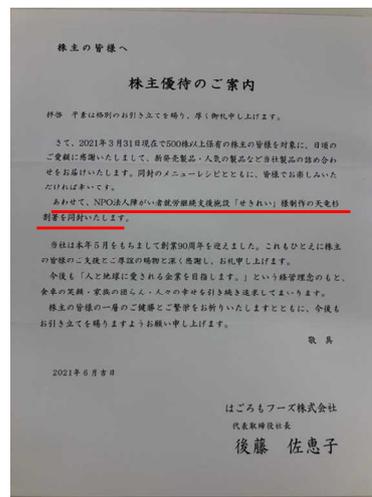
### 2021年6月福産品：天竜杉割箸



5000円



3000円



人と自然を、おいしく はごろもフーズ

## 6. 2021年6月の福産品制作会社

福産品：天竜杉割箸

製造者：特定非営利活動法人 せきれい

住 所：浜松市天竜区二俣町二俣1900

作業所（袋詰め）



車で20分



製材所



人と自然を、おいしく はごろもフーズ

## 7. 福産品制作の様子

### ■ 製材所



人と自然も、おいしく          ほぞもフーズ

## 7. 福産品制作の様子

### ■ 袋詰め作業



フーズ

## 8. 2021年12月の福製品の予定

---

### ■ 2021年12月の株主優待品にも引き続き、福製品を同封予定

福製品：来年の干支「寅」をデザインしたハンドタオル

制作：（特非）障害者活動支援団体げんきむら

げんきむらプリント工房様

※オールしずおかベストコミュニティ様を通じて依頼予定

人と自然を、おいしく      ほご3もフーズ

人と自然を、おいしく     ほご3もフーズ

---

**今後も「福製品」を通じて、社会支援活動を  
を継続してまいります。**





# さくらの架け橋会

---

視覚障害の方達と一緒にまちづくり

# 始まりは

---

20年前に道路の花を植えたり、お掃除したりしていました  
中部横断道や新東名の早期開通に向けてのお手伝いをしていました  
3, 1 1 東日本の震災、西日本の豪雨で仲間達に被害が  
その支援活動で出会ったのが、視覚障害の方達と発達障害の子供達

自転車に乗って風を感じたい。  
募金集めコンサートでタンデム自転車をゲット

---



被災地支援慰問コンサートの移動の時  
公共トイレで、問題発見

---

水を流すボタンが  
解らない

# トイレ 障害者利便へ

国土交通省静岡国道事務所は7日夜、視覚障害者が使いやすいトイレの整備に向けた提案会をJR静岡駅前地下駐車場で開いた。静岡デザイン専門学校（静岡市葵区）の学生による「J」の日の改善案を受け、同事務所は管理する同駐車場内などのトイレの改装を今後検討する。

## JR静岡駅前地下駐車場



アイデアを披露する学生（左）

＝静岡市の静岡駅前地下駐車場

## 学校生 誘導助けるデザイン

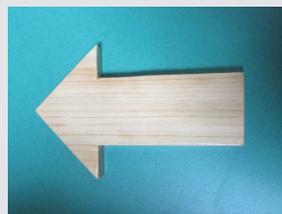
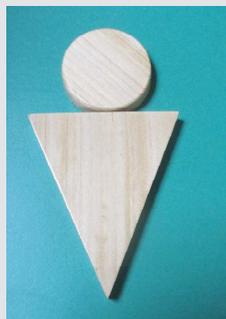
同事務所の駅などアフリーが、障害者の誘導課題を残すいう。

提案会者の支援架け橋から依頼をツクデザインが、グル発表。ト周辺に点シールを助とする女どちらす発泡スルのトの設

# 視覚障害の皆様と一緒に トイレの調査に

# 静岡デザイン専門学校生徒さん達と

ぴくと君はこの5種類



シャワートイレのボタンも



# こんな風に取り付けします

男女の区別が解るように入口に



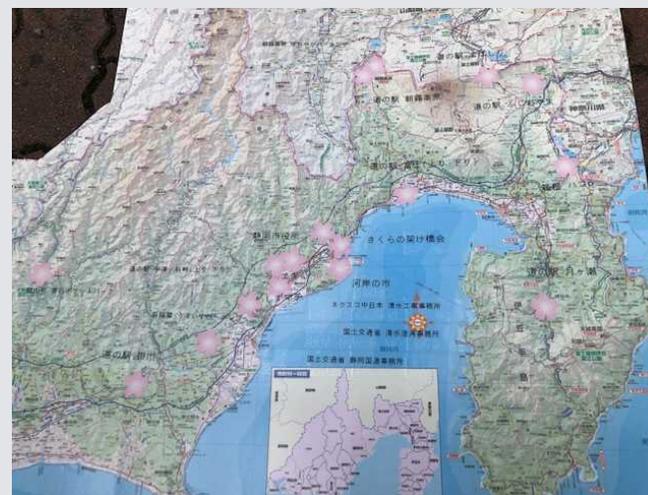
和式洋式の区別 向きが解るように取り付け



# 静岡県内あちこちに取り付けてもらいました

説明書きも作りました。

静岡県内の道の駅を中心に20カ所以上に取り付け



立体びくとの活動  
これから

県外からも問い合わせ  
がたくさん来ています。  
全国に広めたい

